

# 関西の陶芸展

小吹隆文  
有澤知世

## 植田麻由展 いろとけわい —A Lump of Feelings—

1  
city gallery 2320  
(兵庫県神戸市長田区二葉町)  
11月2日～17日

神戸を拠点に活動する植田麻由が、約五年ぶりとなる個展を開催した。筆者にとっても前回の個展以来の再会であり、作品世界がどのように変化、あるいは深化したのか、期待を持って会場に出かけた。

植田は陶オブジェの作家である。これまでの作品の特徴は、有機的で生命感のある形態が醸し出すユーモラスな姿と、化粧土と下絵具によるカラフルな色合いであった。また、作品には釉

薬がかかっておらず、マットな質感をまとっていた。ちなみにそれらには〈A Garden of Feelings〉というシリーズ名が与えられている。

ところが本展で披露された新シリーズ〈A Lump of Feelings〉は、これまでの彼女の作風とは異なっていた。釉薬が使われていたのだ。しかも、艶やかな美を演出するというよりは、内面から滲み出る生々しさや感情の現れとして釉薬が用いられているように見える。

もう一つの特徴は、石を使用していることだ。地元産の御影石や信楽産の長石などの岩石が陶土の造形に埋め込まれており、御影石は焼成により表面に細かなひび割れや欠けが生じている。また、長石は熔解している。

どうしてこのような作品が生まれた

のだろう。作家のステートメントによると、二つの出来事が作用している。一つは彼女が勤務していた特別支援教育の現場での体験。そこで直接的な激しい感情表現に接し、身体が触れることによる伝達の強さを感じたことから二〇一三年より「手の中で愛でる」を意識した制作を開始した。

もう一つは一九九五年に阪神・淡路大震災を経験したこと。震災後に読んだ、釉薬や焼成技法の研究者である大西政太郎の著書により、地下にある花崗岩の岩盤が大地震から家族を守ったと感じ、同時に作品の素材である土と岩石に深いつながりがあることを知った。そして二〇一七年より土と石を同時に焼成するシリーズの制作に入った。これらの経験により、〈A Lump of Feelings〉シリーズが生まれたのである。

また、二〇一四～一五年の一年間、デンマーク、信楽、アメリカでア

ティスト・イン・レジデンス(滞在制作)を行ったこと、二〇一六年に神戸の六甲山麓に野焼きや楽焼もできる陶芸スタジオ「マユスタジオ」を開設したことも、現在の作品に大きな影響を与えている。ちなみに今年も中国浙江

省紹興市の上虞青・現代国際陶芸センターで滞在制作を行っている。

出展作品の中では、円盤の中心部に岩石を置いた〈A Lump of Feelings #20-27〉(図1-1)や、円盤に五弁の花の意匠を施し、真っ白な景德鎮の磁

土の塊を配した〈A Lump of Feelings (Circle) #24-11〉(図1-2)、高さ約五十センチ×横幅約六十センチと本展の中では大作の〈A Lump of Feelings #23-37〉(図1-3)が目を引いた。また、展示台に並ぶ小品群を見ると、そ



1-1 | 植田麻由  
《A Lump of Feelings  
#20-27》 2020年  
撮影：西澤智和 (ni-moc)  
(以下同)



1-2 | 植田麻由  
《A Lump of Feelings  
(Circle) #24-11》  
2024年



1-3 | 植田麻由  
《A Lump of Feelings  
#23-37》 2024年



1-5 | 植田麻由《Animals 65 #2》  
2018年



1-4 | 植田麻由《みどりとり》 2009年  
「A Garden of Feelings」シリーズより

の有機的な形態に旧作との共通性が感じられた。

個展初日に行われたトークショーで本人が語ったのだが、植田は《A Lump of Feelings》を経て再び《A Garden of Feelings》に帰還すること、彼女を構想している。ということは、彼女のキャリアは大きな円環を描いているとすることが、(ただし《A Garden of Feelings》がゴールではなことも)。

会場のシティギャラリー 2320 は一階と二階に複数の展示室を有し、一階では《A Lump of Feelings》が展示されたが、二階では《A Garden of Feelings》(図1-4)のほか、滞在制作で制作された《Animals》(図1-5)、《Fruits》(図1-6)、《Flowers》(図1-7)のシリーズも見られた。二階の展示は小品が多数あり、やや雑多な印象も受けたが、滞在制作以降の歩みを振り返るといふ意味で有意義な機会だった。



1-7 | 植田麻由《Flowers Planter #3》  
2015年



1-6 | 植田麻由《Fruits 48》  
2017年